



2021 冬季号

# TAI<sup>台</sup>PEI<sup>北</sup>

コントラストが作る台北の魅力

特集記事

心身のリラックス：台北の秋を満喫

# TAIPEI

**PICK UP POINTS** 本誌は以下の場所で無料で配布しています。

台北市政府観光傳播局 /  
台北市觀光傳播局  
Department of Information and  
Tourism, Taipei City Government  
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 7564  
〒 台北市市府路 1 号 4 階

台湾桃園國際空港第一ターミナル 到着  
ロビーのトラベルサービスセンター  
Tourist Service Center at Arrival Lobby,  
Taiwan Taoyuan International Airport  
Terminal 1  
☎ (03)398-2194  
〒 桃園市大園区航站南路 15 号

台湾桃園國際空港第二ターミナル 到着  
ロビーのトラベルサービスセンター  
Tourist Service Center at Arrival Lobby,  
Taiwan Taoyuan International Airport  
Terminal 2  
☎ (03)398-3341  
〒 桃園市大園区航站南路 9 号

松山車站 / 松山駅  
Songshan Station  
☎ (02)2767-3819  
〒 台北市松山路 11 号

南港車站 / 南港駅  
Nangang Station  
☎ (02)2783-8645  
〒 台北市南港路 1 段 313 号

美國在台協會 / アメリカ在台湾協会  
American Institute in Taiwan  
☎ (02)2162-2000  
〒 台北市金湖路 100 号

遠企購物中心 /  
遠企ショッピングセンター  
Taipei Metro the Mall  
☎ (02)2378-6666 内線 6666  
〒 台北市敦化南路 2 段 203 号

國語日報語文中心 /  
國語日報語学センター  
Mandarin Daily News  
(Language Center)  
☎ (02)2341-8821  
〒 台北市福州街 2 号 2 階

台北松山機場 / 台北松山空港  
Taipei Songshan Airport  
☎ (02)8770-3430  
〒 台北市敦化北路 340-9 号

瓶蓋工廠台北製造所 /  
瓶蓋工場台北製造所  
POPOP TAIPEI  
☎ (02)2785-9900  
〒 台北市南港路 2 段 13 号

台北美國學校 / 台北アメリカンスクール  
Taipei American School  
☎ (02)2873-9900  
〒 台北市中山北路 6 段 800 号

國立國父紀念館 / 国立国父紀念館  
National Dr. Sun Yat-sen  
Memorial Hall  
☎ (02)2758-8008  
〒 台北市仁愛路 4 段 505 号

國立中正紀念堂 / 国立中正紀念堂  
National Chiang Kai-shek  
Memorial Hall  
☎ (02)2343-1100  
〒 台北市中山南路 21 号

台北當代藝術館 / 台北当代芸術館  
Museum of Contemporary Art  
(MoCA), Taipei  
☎ (02)2552-3721  
〒 台北市長安西路 39 号

市長官邸藝文沙龍 /  
市長官邸アートサロン  
Mayor's Residence Arts Salon  
☎ (02)2396-8198  
〒 台北市徐州路 46 号

台北國際藝術村 / 台北国際芸術村  
Taipei Artist Village  
☎ (02)3393-7377  
〒 台北市北平東路 7 号

台北二二八紀念館 / 台北二二八紀念館  
Taipei 228 Memorial Museum  
☎ (02)2389-7228  
〒 台北市凱達格蘭大道 3 号

交通部觀光局旅遊服務中心 /  
交通部觀光局トラベルサービスセンター  
Travel Service Center, Tourism Bureau,  
M.O.T.C  
☎ (02)2717-3737  
〒 台北市敦化北路 240 号

台北之家 / 台北之家  
Taipei Film House  
☎ (02)2511-7786  
〒 台北市中山北路 2 段 18 号

台北市政府市民服務組 /  
台北市役所市民サービスカウンター  
The public service group of  
Taipei City Government  
☎ (02)2720-8889 / 1999 内線 1000  
〒 台北市市府路 1 号

士林官邸 / 士林官邸  
Chiang Kai-shek  
Shilin Residence  
☎ (02)2883-6340  
〒 台北市福林路 60 号

台北市孔廟 / 台北市孔廟  
Taipei Confucius Temple  
☎ (02)2592-3934  
〒 台北市大龍街 275 号

台北記憶倉庫 / 台北記憶倉庫  
Taipei Info Hub  
☎ (02)2371-4597  
〒 台北市忠孝西路 1 段 265 号

松山文創園區 /  
松山文化クリエイティブパーク  
Songshan Cultural and  
Creative Park  
☎ (02)2765-1388  
〒 台北市光復南路 133 号

華山 1914 文化創意產業園區 /  
華山 1914 文化クリエイティブパーク  
Huashan 1914 Creative Park  
☎ (02)2358-1914  
〒 台北市八德路 1 段 1 号

國立台灣博物館 / 国立台湾博物館  
National Taiwan Museum  
☎ (02)2382-2566  
〒 台北市襄陽路 2 号

台北市立圖書館 / 台北市立図書館  
Taipei Public Library (Main & branches)

台北市旅遊服務中心 /  
台北市觀光案内所  
Visitor Information Centers in Taipei

MRT 各駅  
All Stations of MRT Lines

伊是咖啡 / IS コーヒー  
Is Coffee

誠品書店 / 誠品書店  
eslite Bookstore

金石堂書店 / 金石堂書店  
Kingstone Bookstore

## ▲ TAIPEI からのお知らせ

新型コロナウイルスの防疫規範により、  
営業状況は変更となる可能性があります。  
詳細は政府の発表が各場所の案内を  
参照してください。

EDITOR'S  
INTRODUCTION  
編集者の言葉

## 台北の中にある コントラスト

冬といえば寒く、暗いイメージがありますが、台北は年末年始のイベントによって陽気な気分に含まれる季節です。このような対称性（コントラスト）が台北に調和を生み出し、様々な魅力を作り出しています。

今季の《TAIPEI》ではこの「コントラスト」をテーマに、冬に台北で行われるイベントや文化についてまとめました。

台北の1日や季節の変わり目、そして1年の終わりと始まりにどのような対称性があるのかを現地の文化や観光スポットとともに紹介しています。

台北の歴史という観点から、オープンしたばかりの鉄道部パークの解説、そして新旧の建築物や文化的なコントラストが美しい士林のおすすめスポットを掲載。文化面では2022年の干支である寅年にまつわる言い伝え、そして近年話題になっているNFTアートの第一人者へのインタビューを収録しています。

他にも体の不自由な方向けの旅行サービスを提供する起業家との対談、科学とアートという異なる分野を研究する大学教授への訪問など盛りだくさんの内容となっています。

また、食文化に関しては旧正月時期に食べられる台北の伝統的な餅菓子と鍋料理を特集しました。台北には冬の寒さを吹き飛ばす食べ物やイベントがたくさんありますので、ぜひ冬の間には台北を訪問してみてください。



### ⚠️ TAIPEI からのお知らせ

1. 新型コロナウイルスが流行中です。外出時に必ずマスクを着用し、政府の発表する防疫規定を遵守してください。
2. 本号に掲載されている写真は資料用のものが多く含まれていますので、マスクを着用していない写真も使用されています。



アンケートに答えて  
抽選キャンペーンに参加しよう！

## コントラストが作る台北の魅力

### 📖 COVER STORY

04 始まりと終わりを告げる季節 台北のコントラストと冬のイベント

### 🏠 CITY SCENE

12 真っすぐなレールと迂曲を経た台北鉄道の歴史

18 土林の歴史と近代の発展

### 👤 CULTURE & LIFESTYLE

26 神に仕える獣 虎爺の参拝ガイド

30 台湾のアートを支えるデジタルトレンド

### 🔄 A CITY FOR CHANGE

36 多扶假期 体が不自由な人向けの旅行サービス

### 🍴 FOOD & DRINKS

44 台北独自の味 オリジナル乾燥熟成肉

50 旧正月に楽しむ餅菓子の魅力

56 冬に最適、台北の定番スープ料理

### 🕒 A DAY IN THE LIFE

60 科学とアートの融合



写真 / FenlioQ

TAIPEI 郵政劃撥（郵便振替）での定期購読について / 6 期

振替口座番号 / 16630048

振替口座名義 / 台北市観光伝播局

台湾国内 NT\$180 元 (普通郵便で発送)

香港、マカオ NT\$540 元 (航空便で発送)

アジア太平洋地域 NT\$660 元 (航空便で発送)

ヨーロッパ / アメリカ / アフリカ地域 NT\$900 元 (航空便で発送)

台北市観光伝播局

書面による許可なく本誌の全部または一部を複製・複写することはできません。



オンライン雑誌 : [www.travel.taipei/ja](http://www.travel.taipei/ja)  
> マルチメディア > TAIPEI



本誌は大豆インクを採用しています。

# TAI PEI 台北

---



発行者 / 劉奕靈 編集長 / 鄒佳穎 副編集長 / 陳其睿 編集 / 林婉婷 マーケティング / 李宗岳、陳俐雯 翻訳 / 下山敬之、吳婕如、陳苡寧  
カバーデザイン Broo 品牌釀造室

台北市觀光傳播局 住所 / 台北市市府路1号4階 Tel / 1999 (台北市外からは 02-2720-8889) 内線 7564 または 7566 Fax / (02)2720-5909

Email / [taipei\\_quarterly@mail.taipei.gov.tw](mailto:taipei_quarterly@mail.taipei.gov.tw) ISSN / 24137774 GPN / 2010402343

本誌に対するご意見、ご要望がございましたら、是非、E-mailまたはファックスにてお寄せください。

デザイン Taiwan Scene 讓世界愛上台灣股份有限公司 Tel / (02)2562-5005 Fax / (02)2562-5505

中華郵政台北雜字 第 1377 號執照登記為雜誌交寄 / 本号定価 NT\$30 元

始まりと終わりを告げる季節

# 台北のコントラストと冬のイベント

文・Rick Charette 編集・下山敬之  
写真・台北市政府観光伝播局・Samil Kuo・Yengping・Taiwan Scene・福来許



01

その土地の特徴を知るポイントのひとつに対称性という考え方がありません。例えば台北には何百年もの歴史を有する寺院や、何代にも渡る老舗のお店が立ち並ぶ地域、保存状態の良い歴史的建築物がありますが、そのすぐ隣には大胆で革新的な近代芸術作品が並ぶギャラリーや美術館があるといった対称性が存在します。台北に住む人たちも世界の最新技術を楽しみながら、同時にこれらの奥深い文化的な遺産を楽しんでいるのです。観光客も台北という都市の発展度合いと、歴史や伝統文化が残るその対比に感銘を受ける人が多いです。

冬と言えば年の瀬であり、一年の終わりを感ぜさせますが、それと同時に新たな一年の始まりに向けた期待感もあります。日を追うごとに新たな季節、新たな一年に向けて、



01. 新しい1日、新しい季節、新しい1年、いずれも台北の中に様々な対比をもたらし、街中を彩ります。(写真/台北市政府観光伝播局)

鮮やかな色合いが増していくのです。台北の冬は街全体の活力が感じられるだけでなく、新旧や伝統と現代をブレンドした対称性のある物事が街中に溢れます。

今季の《TAIPEI》では、冬から春への変化が実感できるこの時期ならではの台北の過ごし方を紹介していきます。2022年は2月1日が旧正月に当たるので、その期間中に現地の人たちが楽しむ風習と旅行者でも参加できるアクティビティを知っておきましょう。台北の対称性を理解することで、よりこの街が魅力的に見えるはずですよ。

 台北の一日

台北は山々や高い丘に囲まれた盆地に位置し、大きな一本の川が海へと続いています。こうした地理的条件もあって、台北の朝と夜では異なる景色を作り出すのです。

盆地という点から、朝陽と夕陽を楽しむには高台に上る必要があります。台北市内で最も高台にあるのは広大な面積を有する美しい陽明山国家公園、あるいは陽明山を含む火山群の頂上です。ここから見下ろす街並み、そして朝陽と夕陽はまさに壮観の一言。朝は連なる山々が眼下に広がり、自然のバイタリティが感じられますし、火山群の中でも最高峰となる七星山とそれに次ぐ大屯山の頂上から北方を望めば、海沿いの街並とどこまでも広がる東シナ海を拝むことができます。

平地で朝陽と夕陽を楽しむなら、台北南東部にある象山がオススメです。



象山親山步道からは台北101や付近にあるビル群が見られるほか、それらの窓に朝陽が反射してキラキラとした素晴らしい景色を作り出します。夕暮れ時には山々の向こうへゆっくと沈んでいく夕日が眺められますし、自然の静けさの中に身を委ねればリラックスティな時間が過ごせるでしょう。

台北までお越しにならない方は、台北市内のライブ映像を見られるという方法もおススメです。これはスマートフォンなどを使って台北各地のリアルタイムの動画を見られるサービスで、台北101周辺の様子も4K動画で公開されています。カメラは定期的に角度を変え、ズームインやアウトを繰り返しているの、様々な視点から景色を楽しめますし、24時間いつでも見られるので昼と夜のの違いも分かるでしょう。台北まで来られる方は、台

北101の89階にある展望台に登ると、ここで見られない360度パノラマの景色を堪能できます。

この他にも広大な景観が楽しめるスポットとして、碧山巖と猫空があります。碧山巖は内湖の白石湖休閒農業区に位置し、盆地の内側に広がる台北の平野を一望できる場所です。

猫空がある文山区は台北平野のはずれに位置していて、趣のある老舗の茶屋が多数あるのが特徴です。現地で採れたお茶や郷土料理を楽しめますし、夕方以降は夕日に染まる台北の街並みや台北101付近の夜景が眺められます。また、茶畑から吹くさわやかな風を感じられる猫空ロープウェイでの移動もおススメです。

02. ネオンで煌めく台北の夜は、碧山巖を訪れた人たちに最高の夜景を提供してくれます。(写真/Samil Kuo)

#### 台北 101 展望台

住所 信義区信義路五段7号89階  
開館時間 11:00～19:00 (火曜 - 金曜)  
10:00～19:00 (土曜と日曜)  
(月曜定休)

#### 4K 台北観光即時映像

サイト





03

## 季節の始まりと終わり

暦の上では冬至は冬の始まり、春分は冬の終わりを意味します。2021年は12月21日が冬至、2022年3月20日が春分です。

冬至は「冬が至る」と書きますが、名前のとおりこの日を境にだんだんと日が長くなり、天文学的には陽気が入ってくると言われていきます。正月を挟むこの時期は家族が再会する季節でもあり、「湯圓」という食べ物を食べる習慣があります。湯圓は団子状をしています。が、その整った形状から一家団らんを表しているのです。そのため、湯圓は家族がそれぞれ個以上食べるという習わしがあります。また、湯圓は紅白に分かれていて、白は「銀」を赤は「金」を表していると言われていて、これを食べることで家庭内が豊かになるそうです。

台湾では、冬の寒い時

節を栄養価の高い料理で乗り切ります。古くから冬は「冬眠」の時期と言われ、代謝が鈍るために滋養のある食べ物が好まれてきました。特に肉類や脂肪分の多い料理ほど好まれ、マトン鍋や薑母鴨などの鍋料理は非常に人気です。

観光客にもこういった家庭的な料理を食べる機会があります。夜市へ足を運べばこれらの料理を提供しているお店があるので、ぜひ食べてみてください。

1月から2月にかけては少しずつ日が長くなり始め、春の兆しが見えてきます。この頃には開花を始める花々を愛でるべく、多くの人たちが外へ繰り出します。

特にこの時期になると、広大な敷地を有する士林官邸はお花見スポットとして賑わいます。2月初頭から3月にかけては陽明山国家公園で桜が満開

となり、春節の直前には台北の市花であるツツジが開花します。ツツジを楽しむなら、国立台湾大学のキャンパスと大安森林公園がおすすめです。スポーツです。どちらも街の中心部にあり、地下鉄の駅からもすぐなのでアクセスも簡単です。

春節は春の始まりというので、春巻を食べる習慣があります。伝統的な春巻の具材はニンジン、大根、もやし、きゅうり、ピーナッツといった新鮮な野菜で、最後に砂糖を使って味付けをします。ただ、現在では揚げたものが一般的となっていて、具材も豚肉やエビなどが使われます。春巻きは黄金色をした棒状の形が金塊を表すとされていて、これを食べることで裕福になると信じられています。



04



**03.** 冬から春へと移り変わる季節になると陽明山には桜が咲き乱れ、多くの観光客たちで賑わいます。(写真/Yengping)

**04.** にんじんや大根、ピーナッツなどの食材を混ぜた春巻きは、春の訪れを感じられる旧正月ならではの料理です。(写真/Taiwan Scene)

**05.** 冬至に食べられる湯圓は、一年の終わりと家族が集まって団らんをする季節の到来を表しています。(写真/Taiwan Scene)

05



## 台北で迎える新年

新年を海外で迎えたい方や伝統行事、祭事などが好きな方にとって、冬の台北は魅力的なイベントが盛りだくさん。冬の間、できるだけ長期間台北に滞在するか、2度に分けて訪問をすることで主要なイベントは全て網羅できるでしょう。

まずは12月から1月にかけてクリスマスと年越しがあります。そして、年越しからおよそ一カ月後の1月中旬から2月中旬の間に旧正月がやってきます。特に旧正月は休みの期間も長く、祭事や伝統行事を行って新年を祝うので、現地の正月を味わうのであればこの時期は外せません。

もちろんクリスマスシーズンには街中がイルミネーションや装飾で彩られますし、大晦日には新年のカウントダウンパーティーも行われるので、こちらもオススメです。特に大晦日は台北市政府

に屋外ステージが設置され、何時間にもわたってパレードや有名アーティストたちによるコンサートが行われます。ただ、一番の目玉は言わずと知れた台北101の壮麗な花火です。

旧正月の休み期間は家族や友人とのんびり過ごす人も多いですが、観光で訪れるのであれば、この時期にしか味わえない独特の雰囲気を楽しみましょう。現地の人たちは正月休みに入る前に家の中を徹底的に掃除します。古くなったものや不運を外に追い出して、新たな幸運を招き入れるという考え方です。そのため旧正月前には街中で縁起が良いとされる赤い衣類や年越しに欠かせないグッズ、新年用の商品などが販売されます。この期間には他の時期にはない台北独自の陽気な雰囲気も味わえます。

こういった正月関連の



06

06. 冬台北の人たちは毎年、大晦日になると台北 101 の前に集まり、打ち上がる花火を鑑賞して新しい1年を迎えます。(写真/Samil Kuo)

07. 旧正月には乾燥させた肉やソーセージなどを超すための正月用品を買い込むという伝統的な風習があります。(写真/Yengping)

08. 迪化街で取り扱っている伝統的な切り紙アートは、家族や友人への贈り物として最適です。(写真/福来許)



08



07

商品は、歴史ある古い商店街で開かれる台北年貨大街で購入できます。この時期には通りがランタンや伝統的な装飾で彩られ、至るところで大安売りの看板を見かけることでしょう。他にも伝統芸術や工芸品の展示、あちこちから聞こえるツアーガイドたちの外国語などはこの時期の風物詩と言えます。数ある商店街の中でも特に規模が大きく、有名なのが台北最古の商店街である迪化街です。ここは地域ならではの伝統的な商品や漢方薬、布類などが有名で、台北北部最大の問屋街でもあります。

新年は新しい服を着ると幸運を呼び込めると言われているので、機会があれば衣類を買ってみましょう。特に高貴さと忠誠心の象徴である龍、中華式の金塊に似ていることから富の象徴とされる金魚などをあしらったも

のは縁起が良いとされています。これらは、服以外にもちよっとした装飾品などのモチーフとしても使われます。

おすすめのお店は1936年に上海で開園し、1949年に台北に移設された小花園です。ここでは豪華な刺繍の施された伝統的な靴、財布、スカーフ、チャイナドレス、子供服などを取り扱っています。また、もう

一軒おすすめたのが、新年の華々しい雰囲気味わいつつ、この時期に合ったグッズが買える福來許というお店です。もともと漢方薬の工場だった4階建ての建物を改築したお店で、カフェ、茶屋、バー、レストランを兼ねているほか、商品の販売もしています。特徴は店内のレトロな雰囲気と、スタッフが着用しているチャイナ服です。

迪化街の最盛期であった1920年代を想起させるお店となっています。販売されている商品は、台湾伝統の切り紙や刺繍で作られた壁に掛ける装飾品、干支の置物、パスポートケース、スマートフォン用のポーチなど様々で、中には旧正月シーズン限定の商品もあります。

この他にも伝統的な建築物や老舗を巡るガイド付きツアー、オリジナルの正月飾りが作れるDIY体験などのアクティビティも楽しめます。2021年の締めくくりと新たな一年のスタートを台北で過ごすしてみたいかがでしょうか。◆



季節ごとに異なる魅力が楽しめる台湾旅行の詳細はこちら

# 真っすぐなレールと 紆曲を経た台北鉄道の歴史

文：Jenna Lynn Cody 編集：下山敬之 写真：Yenyi Lin

MRT 北門駅の近辺には国立台湾博物館鉄道部パークがあります。ここはかつて台湾総督府鉄道局として利用されていた場所で、日本時代に建設された建物をリニューアルし、2020年にグランドオープンを果たしました。もともとは1920年代に台湾鉄道システムを管理するために設立された建物でしたが、16年に及ぶ修復期間を経て台湾鉄道の歴史を伝える場所として蘇りました。

台湾鉄道の歴史は清朝時代にまで遡ります。当時、巡撫という役職にあった劉銘伝が1887年に鉄道インフラを整備したことが始まりです。鉄道のレールは可能な限り真っすぐに敷設されるのが一般的ですが、台湾の鉄道システムの歴史は曲がりくねった道のように紆余曲折を経て現在に至りました。

ここでは鉄道の近代化の流れだけでなく、レトロで美しい建築物やそれらを修復する過程を知ることができるので、鉄道の歴史が好きな人たち以外からも大きな注目を集めています。



01

## 台湾総督府鉄道局

首都に鉄道局を建てた理由は、日本時代の総督府が基隆から高雄までの幹線を建設する必要があると判断したためです。台北の北門に立つこの建物は、1階部分と2階部分で構造が異なります。1階の外壁にはレンガが



02

用いられ、アールデコと呼ばれる装飾様式を用いたアーチ状をしています。対して2階部分は木造で、屋根や内部の構造にいたるまで阿里山産のヒノキをふんだんに使用しています。

1989年に一度廃屋となりました。そこから2005年に再利用プロジェクトが開始し、2009年には国立台湾博物館との提携が実現。2014年から2016年にかけて修復作業が行われ、現在は1990年代の姿を取り戻しています。また、1991年にはエドワード・ヤン監督の映画「輝かしき日々」、1998年には中国のポップシンガー李玟のヒット曲「Di Da Di」の撮影地としても使用されました。

この建物には管理部署の他に、ボザール様式を取り入れた美しい会議室もあります。印象深い楕円形の天井から「オーバル・ホール」と呼ばれるこの会議室は、豪華な柱頭の装飾にパイナップルなどのトロピカルフルーツが掘り込まれている他、取えて塗装を行わず、まだら状の表面を残すことで経年変化を鑑賞できる



03

ようになっていきます。この建物とその他の付随する建物は、台湾鉄道の長年の歴史を現代に語り継ぐ重要なスポットとなっています。

**01.** 国立台湾博物館鉄道部パークでは台湾鉄道が栄えた1900年代の様子が再現されています。

**02.** 豪華なエントランス部分は、これまで数々の映画やMVの撮影に使われてきました。

**03.** 天井には楕円形の漆喰装飾が残されており、当時の職人の技術力の高さが伺えます。

## 鉄道文化常設展

台湾の鉄道開発には紆余曲折の歴史があります。鉄道文化常設展では近代化に至るまでの流れを4つのセクションに分けて紹介しています。

「私たちの鉄道」というコーナーでは台湾鉄道の変遷が見られます。劉銘伝が掲げた基隆―新竹間をつなぐというビジョンは、1880年に台湾北部で実現されました。しかし、これらの線路はレール規格や設計・施行水準が基準を満たしていなかったことから、すぐに廃線となりました。この古い線路は現在、市民大通という通り沿いに残されています。1895年以降の日本時代も鉄道の貨物輸送の需要が拡大していたことから、台湾総督府は技術者であった長谷川謹介氏を招き、鉄道敷設部技師長に任命しました。

台湾縦貫線が完成した1908年、総督府はこれらの線路を現在の忠孝西路と中華路へと移設します。当時はまだ台湾の南北を一日で移動することは不可能で、これが実現したのは1956年です。飛快車という特急列車が5時間での移動を実現しました。市民から愛された温かいお弁当と可愛い客室乗務員の姿は現在でも懐かしい記憶として多くの人の記憶に残っています。台湾鉄道の旅はその後、より高速で移動できる新幹線の登場によって大きな発展を遂げました。

「列車の歴史」、「鉄道情報の解説」のコーナーでは列車の発展と、それを支えるシステムの複雑さに焦点を当てた展示をしています。古い切符や回転式改札口、過去の時刻表などヴィンテージ品の展示もありますし、かつて使用されていた列

車の座席に腰を掛けて歴史に浸ることもできます。

「現代的な時空秩序」のコーナーでは、列車と人々の生活がどのようにして繋がってきたのかを時間と空間を使って紹介しています。例えば、空間に関しては線路や駅の場所がどう変遷していったかなどです。鉄道の変遷は新しくできた淡水線を含む台北の都市開発にも大きな影響を与えています。また、過去に鉄道の時刻表ができたことで、台湾人に時間という概念を植えつけるキッカケもできました。ここでは、そうした変化に触れてみましょう。

04. 切符売り場や改札など館内の至るところでかつての駅舎内の様子が再現されています。

05. 鉄道の模型からは、かつて列車がどのように扇形の車庫に入っていたのかを知ることができます。



05



04



06

## 食堂

かつて社員食堂だった場所はギフトショップや教室、展示室となっています。この食堂は現在、メインの建物内にありますが、1933年の完成

当初は別の場所にあります。当時は外壁にイギリス式とドイツ式の下見板が張られていましたが、現在はそれらが内壁として再利用されているので、食事を楽しみながらそうした時間の移り変わりを

見ることもできます。そんな食堂ですが、完璧に修復をするのではなく、保存を重視することを選びました。そのため、2階へ上る階段の近くにあった暗色の木製装飾が当時のまま残っています。



07

06. かつての車両内の様子が再現された廊下を歩くと同時にタイムスリップをしたかのような感覚が味わえます。

07. 洋式の木造建築だった食堂は天井から窓に至るまで見事に復元されています。



09

08. 工務室には児童が楽しみながら鉄道に関する知識を深められる展示スペースがあります。

09. 園内では過去に実際に使用されていた機器も展示されています。



08

## 電気室と工務室

電気室は1925年頃に建てられ、鉄道局の電報や電話、電子計器への電源供給を行っていました。ここは発電設備があり、放熱が必要であったことから屋根部分に開閉可能な通気孔が付いています。1970年代には一時的にオフィスとして活用されましたが、現在はカフェとして機能しています。

1934年に建設された工務室は公共工事が使用し、第二次世界大戦後は政府の管理下で輸送部となりました。ここではアンティーク品が展示されているだけでなく、変化する時代の中で行われた取捨選択の詳細を知ることが出来ます。残されたものの中には屋根のタイルがあります。これらはすべてのタイルが再利用できる状態ではなかったため、一部新し

いタイルを加えて修復されました。古いタイルは色味が暗いので、晴れた日には新しいタイルと古いタイルの差がハッキリと分かります。また、古い梁と新しい梁を繋ぎ合わせている点も大きな特徴です。これには台湾産やベトナム産のヒノキで作られた梁にナンバリングを施し、詳細を記録するという複雑な手順が必要でしたが、結果的に完成度は高くなったと言えます。

## 台北機械局

MRT北門駅の2番出口の近くには覗き窓のついたレンガ製の石垣があります。これは1885年に劉銘伝が創設した台北機械局の跡地です。機械局は当時、清王朝政府や台湾では不可能であった弾薬製造と火器の修復を目的として設立されました。この場所は台湾の

近代化と産業化がスタートしたシンボルともいえます。

修復作業を進める中で、機械局のそばに玉石がと石が敷き詰められた石畳の道が発見されました。当時の台湾には舗装されている道路はほとんどなかったため、この道は台北で初めて建設された駅舎へつながっていたと考えられています。

## 戦時作戦指揮センター

鉄道部パークには面白い形をした建物が二つあります。一つは防空壕の役目も担っていた戦時作戦指揮センター、そしてもう一つは八角楼です。1943年に建設された司令部当初、釣り鐘型をしていましたが、14年後にコンクリートの外壁が加えられたことで円錐形となりました。これは近代国家において欠かすこ

とができない鉄道というインフラ設備を守るために、防空壕のような機能を備える要がありました。また、指令室内の壁には台湾の地図が掛けられ、有事の際には高官たちが島内の状況を逐一把握できたそうです。

司令室の近くにはレンガとコンクリートで造られた八角形の建物があります。傘のような中央の柱とそこから広がる梁が屋根を支える構造になっていて、高い通気性が確保されているのが特徴です。この建物はかつての男子トイレで、中央の柱から8つの小便器に仕切られ、壁沿いには個室が並んでいます。建物の外壁には丸いくぼみが残っていますが、これはかつて洗面台が取り付けられていた場所です。現在は園内の各建物を解説する場所として使用されます。

国立台湾博物館鉄道部パークでは台湾鉄道の歴史を時間と空間の両方から振り返ることが出来ます。かつては北部から南部まで丸一日かかっていたのが、約5時間に短縮され、現在では2時間以内に到着できるまでに発展しています。台湾鉄道は台北市内だけでなく台湾全域のコミュニティを繋ぎ、距離や時間の概念を変え続けてきました。園内には色の違いを残した壁や特徴的な建築様式、かつての鉄道設備などを残すことで、訪れる人をタイムトラベルへと誘います。台北を起点とした電車の旅は一直線に感じるかもしれませんが、そこに秘められた歴史は紆余曲折を経て現在へと繋がっているのです。◆



10

#### 国立台湾博物館鉄道部パーク

住所 大同区延平北路一段2号  
開館時間 9:30～17:00(月曜定休)  
サイト [www.ntm.gov.tw/jp/content\\_178.html](http://www.ntm.gov.tw/jp/content_178.html)

10. 八角形をした特殊な建物は、当時園内で「最も豪華なトイレ」と呼ばれていました。

# 士林の歴史と近代の発展

文：Richard Williams 編集：下山敬之

写真：Taiwan Scene、士林小学校、中正文教中心、国立伝統芸術中心、台北表演芸術中心、Max Oh、Yengping



01

陽明山国家公園と淡水河の間に位置する士林は、清朝時代からその歴史が始まりました。1700年代以降に台北北部の重要な郊外都市となった場所で、食と文化の中心地として知られる現在でもかつての寺院や歴史的価値のある重要なモニュメントが残っています。

かつての政治、軍事指導者である蒋介石（ジャン・ジェシー）を始めとする国民党のメンバー達もこの地を好み、この近くに台湾で最も有名な2つのランドマーク、圓山大飯店と国立故宮博物院を建造。さらに、蒋介石元總統の邸宅もこの士林にあり、妻の宋美齡（ソン・メイリン）とともに26年間に渡ってこの地で暮らしました。

近年では、世界的に有名なナイトマーケットがあることから観光地として大きな発展を遂げています。水煎包やタピオカミルクティー、クラフト

ビール、ベトナム料理など、台湾の伝統料理からモダンな地域料理、そして各国の料理まで、数十年の歴史を持つお店や屋台がたくさんあります。

しかし、士林に向かうのは食通の人たちだけとは限りません。台湾の文化に興味がある人たちも士林を訪れます。

2017年にオープンした「台湾戯曲中心」では、数百年の歴史を持つオペラの公演が行われていますし、2022年にオープン予定の「台北表演芸術中心」は、この地域の新しい文化的象徴となるでしょう。

どちらの会場も印象的で斬新なデザインに注目が集まっています。夜市やエンターテイメントなど歴史ある文化と近代的なデザインの建造物を体験できる士林は、過去と未来にひたりながら、「娯楽」と「食」が楽しめる街なのです。



02

## 軽食

士林夜市は台北で一番有名なグルメスポットです。夕方には現地の人がだけでなく海外から来た観光客たちが食事やショッピング、娯楽を目的に士林へと集まってきました。高校生や大学生などは放課後に友人や恋人と一緒に士林夜市を訪れ、年配の方々は友人と会食をしたり、何十年も通っているお店や屋台に顔を出します。また、空港から直接訪れる外国人も多く、香港をはじめとする近隣の都市からグルメツアーで足を運ぶ人も少なくありません。

士林夜市は2011年のリニューアルによって、道路沿いに並んでいた屋台が地下のフードコートへ移動し、地上には商品を販売するお店か、射的やくじ引きなどのお店だけが残りました。フードコートにはフライドチキンや臭豆腐、花枝丸、焼き肉まんなどがあり、台

湾の定番屋台料理が一度に味わえます。新しくできたビルの北側には、さらに多くのお店やレストラン、屋台といった飲食店が密集している他、歩行者天国の近くには古い寺院や日本植民地時代の建物、様々なお店が並ぶ士林市場があります。市場は昔から揚げ物や蒸し物、焼き物、バーベキューなどを販売している台湾の地域性を色濃く反映した場所となっています。

01. 現在の士林は台北表演芸術中心のような革新的な建築物が増え、かつてない発展を遂げています。(写真/台北表演芸術中心)

02. 台湾の様々な屋台料理が集まる士林夜市は、現地の人や観光客が多く集まる活気に満ちた場所です。(写真/Max Oh)

## 水を活かした士林の歴史



03



04

03-04. 圓山水神社は日本人が台湾に残した近代的なインフラです。

圓山水神社は日本時代に建てられた神社の中でも現在まで残っている数少ないスポットです。台湾の植民地時代と1900年代の士林の発展を象徴する場所で、非常に魅力がありますが、あまり知られていません。

この建物はMRT劍潭駅からすぐのところであり、生け垣が美しい庭園と広大な芝生の中に建っています。日本軍が台湾を当地していた1895年から1945年の間に、200以上の神社が建てられました。圓山水神社は

その中の一つです。植民地時代には人口が急増した首都に水道を引くという当時最大のプロジェクトが計画されました。1930年頃に日本軍は陽明山に降った大量の雨を士林の貯水池に流すための水路建設に着手します。

その工程で何人かの作業員が事故に遭って亡くなりました。貯水池で働く作業員たちは、神道の水神を祀るだけでなく、亡くなった同僚たちを悼むために、彼らを称える資金を集めました。その後、多くの神社が

撤去されるか中国的な神社に改築されましたが、圓山水神社は台湾水利公司陽明支社が保護し、敷地を譲り受けて改築されたために、取り壊しを免れました。

目印となる石灯籠から石段を上がると中華風の東屋があり、中には水神を祀る小さな木造の家があります。この付近一帯は手入れが行き届いているものの、忘れ去られたような物悲しさを感じさせます。本殿の他にもお清めの泉や獅子の石像などもあり、神社らしい雰囲気が残っています。探検が好きな方やこういった隠れスポットが好きな方は、ぜひ散策を試みてください。山道を登られる方は20世紀後半に廃止され、埋め立てられた古い貯水池の形跡を探してみるのもおすすめです。

## ワーク&プレイ

日本人は士林で台湾のインフラを整備・拡張しただけでなく他の公共施設の建設にも着手しました。この地区にある八芝蘭公学校は日本人が設立した台湾初の教育機関です。当初は木造の建物でしたが、1914年にレンガ造りの校舎に建て替えられ現在に至ります。

1921年には士林公学校と改称され、最終的に士林小学校の一部となりました。現在では士林の地域史を語る上で欠かすことができない場所です。建物には20世紀初頭に流したアーチ型の窓やドアがそのまま残っており、伝統的な門柱のある入り口には、今でも八芝蘭公学校の看板が立っています。2017年には文化部から重要文化財に指定され、学校内の歴史的な遺物を保管しています。

士林の近くにある台北市兒童新楽園は、台北の子供たちにとってのデイズニールランドと言えるでしょう。台湾で最も歴史の古い施設でありながら、最も新しく作られた遊園地でもあります。ここは1937年に日本軍が圓山地区の子供たちに向けて建設した遊園地です。後に何度かの経営者の交代を経て、2014年に市政府が最新の遊園地をオープン。メリーゴーラウンド、観覧車、コーヒークップ、バンパーカーなど昔馴染みの乗り物を目当てに、年間を通して多くの家族連れが訪れます。



05



06

05. 士林小学校の敷地内には、かつて八芝蘭公学校だったころのクラシックな旧校舎が残されています。(写真/士林小学校)

06. 日本式の教育が行われていた時代は生徒たちが集まって体操をしていました。(写真/士林小学校)

07. 様々なアトラクションが揃っている兒童新楽園は、大人から子供まで思いっきり楽しめる場所です。



07

## アートハブ

士林で最も重要な近代的文化施設と言えば、台湾戯曲中心と台北表演芸術中心の2つです。台湾戯曲中心は非常に特徴的な外観をしています。外壁には、空に向かって真っ直ぐ伸びる色とりどりの格子が付いている他、施設は3棟の建物で構成されています。3棟のうち1つは広々とした建物、残り2つは天井の高さの異なるスクワット状の建物です。このデザイ

ンは中国の伝統演劇の演出に用いられる「一桌二椅（1脚のテーブルと2脚の椅子）」をイメージして作られています。施設内には劇場や上演ホールがあり、台湾音楽館、台湾国楽団、国光劇団といった団体の本拠地でもあります。台湾オペラをはじめ、台湾や世界各国の伝統芸能や音楽を楽しむために街中から多くの人たちが訪れます。また、台湾戯曲中心は台湾の伝統芸術の活性化を目的と



08

08. 台湾戯曲中心は伝統的な中華式演劇で用いる道具をデザインコンセプトとした建築物です。(写真 / 国立伝統芸術中心)

09. 台湾戯曲中心で披露される演目には伝統的な演劇と現代的なスタイルが取り入れられています。(写真 / 国立伝統芸術中心)

した「伝芸金曲獎」という賞も主催しています。台北表演芸術中心は、スペースエイジという近未来のデザインを取り入れた施設です。外から見るとガラス張りのキューブ状の建物から銀色の建物と地球儀を模した球体が飛び出るように配置されています。これらはホールになっていて、中にはステージを取り囲むように客席が配置されるなど、施設内も先鋭的なデザインとなっています。各国のパフォーマーがダイナミックで洗練されたパフォーマンスを披露できる場所です。



09

10. かつて園芸実験場として利用されていた士林官邸は西洋的な雰囲気が漂っています。(写真 / 中正文教中心)

11-12. 以前は秘匿されてきた士林官邸ですが現在は一般に開放され、現地の人や旅行客が訪れる観光スポットとなっています。(写真 / 上：中正文教中心；下：Yengping)



10

## 旧大統領官邸



11



12

士林官邸は日本時代には園芸実験場として、その後、台湾に撤退してきた蒋介石夫妻の住居として利用されました。二人は戒厳令が敷かれていた時代に、蘭やバラが咲く庭園の中で快適に暮らしていました。

1996年には庭園が一般公開され、それまで知ることができなかった

た内部が見学できるようになりました。施設内は伝統的な中国式庭園や西洋式庭園があり、春にはチューリップやバラ、秋には菊の花の展覧会が催され、各地から花が好きな人たちが集まります。2011年にはリビングルーム、ダイニングルーム、ベッドルームを含む本邸も一般公開となった

ので、かつての台湾のリーダーの生活空間を見学してみましよう。今では地元の人や観光客が午後のひとときを過ごすために訪れます。また、この建物は台湾が権威主義から民主主義へ移行した象徴であり、士林が歴史を守りながら近代化していることを示す例と言えます。



写真 / Samil Kuo



伝統的な建築様式は台北の景観を彩る重要な要素であり、街並みの中に美しいコントラストを作り出しています。@林安泰古厝

# 神に仕える獣 虎爺の参拝ガイド

文：Catherine Shih 編集：下山敬之 写真：Taiwan Scene

台湾でも中国語起源とする十二支の考えが普及していて、それぞれの動物に基づいた民俗文化が根付いています。来たる 2022 年は寅年ということで、《TAIPEI》では虎にまつわる台北の風習や信仰を紹介していきます。





## 虎爺

虎には猛猛なイメージがありますが、台湾では平和や守護の神様として知られていています。この虎は虎爺（フーイエ）と呼ばれており、道教における主神という扱いではなく、それらを支える従神です。また、地域や支える主神、各地に伝わる伝承などによっても呼称が変わり、天虎將軍、飛虎將軍、山軍尊神、下壇元帥、黒虎將軍とも呼ばれています。

虎は元々台湾に生息する動物ではないので、虎爺のイメージやコンセプトは中国から伝わったものです。漢民族に伝わる伝統的な風習によれば虎はその残忍さや凶暴さから畏敬の対象となっており、寅年の人は披露宴などめでたい式に参加してはいけないなどのタブーもあります。

現代では虎の印象も変

わってきていますが、それでも相手を威嚇するイメージが強いことから、タブー視されている面もあります。ただ、こうした印象もまた虎が人々に与える影響力の裏付けと言えますし、こうした畏敬の念や道教の教えが混ざりあった結果、現代の台湾の虎爺信仰が生まれたのです。

## 虎爺の外見

虎爺は祭壇に祀られるか、民間信仰における主神の足元を支える台座として表現されることが多いです。姿は動物の虎に似たものが一般的で、台湾でもこれまでは同じような姿をしたものが大半でした。しかし、最近になって頭部が虎、体は人間の姿をした彫刻や人間が虎の皮をかぶった姿で表現されることが増えていきます。木や石製の像がほとんどですが、中には

銅製のものや陶器製もあります。

虎爺の表情は猫のような顔をしていたり、人間のような微笑みを浮かべたりと虎らしさはありません。これは信仰する人たちに恐ろしいイメージを抱かせず、親近感が持てるような工夫されているためです。

01. 台湾にある寺廟の多くは、虎爺を神様の祭壇の下や目立たない場所に設置していることが多いですが、民間信仰においては非常に重要な存在です。

02. 金運上昇のご利益があると信じられていることから、寺廟では口にお金をくわえた虎爺の像が置かれています。

## 虎爺の役割

土地公や保生大帝、西秦王爺、財神趙公明、道教祖張天師といった神様を祭る寺廟では、虎爺が主神を背に乗せた神像が大半です。

虎爺は神様としての役割というよりも、番犬のような位置づけとなっていますが、近くに仕える主神から同じ神通力を授かり、自身も強力な神格を得たとされています。

例えば財神に付き添っていることから人々に財をもたらす力がある、あるいは保生大帝につき従っていることから病を癒す力があるなどです。虎爺の力は主神よりも劣りますが、祀られている寺廟の規模や主神の認知度に関わらず崇拝されています。

御利益としては、厄払い、財産の保全、寺廟の守護、航海安全といったものがあり、参拝者を主神のもとへ導く案内役も

担っていると言われています。

## 虎爺を祀っている寺廟と参拝方法

虎爺は主神に付き従う役目があるため、台湾の寺院では虎爺を参拝する場合でも伝統的に主神の下に供物を捧げます。しかし、場所によっては直接祭壇に供物を捧げる場所があったり、台湾の中部では虎爺自身を主神として祀ったりする新しい寺廟も増えているので注意が必要です。

03. 虎爺には悪霊を退治し民衆を守るという主な役割があることから台湾の人たちに広く受け入れられています。

04. 台北府城隍廟の主神は城隍爺ですが、神様を乗せる存在として虎爺も祀られているので、ここでも虎爺の参拝ができます。





04



06



05

虎爺に捧げる供物で一般的なものは、豚肉、羊肉、牛肉、鶏卵、アヒルの卵、イカ、お酒などです。果物の場合は平和を表すリンゴ、厄除けや浄化を表す梨を捧げるケースが多く、逆にバナナやパイナップル、ブドウはトラブルを招くという理由からタブーとされています。

05. 言い伝えによれば虎爺は生の肉や卵を好むと言われているので、参拝する際にはこれらをお供え物として準備しましょう。

06. いくつかの寺廟では参拝者の運氣や金運上昇の祈願をするために、虎爺に光を灯すサービスを提供しています。

台北で虎爺を参拝するのであれば、台北広堤宮の猛舄金虎爺会という場所がオススメです。ここは嘉義にある新港奉天宮から虎爺を迎えており、他の寺廟とは違って主祭壇に虎爺を祀っています。また、その獠猛さや守護する力の強さから城隍という都市の守護神とも考えられていて、台北府城隍廟でも参拝ができる他、萬華の台北天后宮にも祀られています。台北には数多くの寺廟がありますが、参拝する際は主神だけでなく足元にいる虎の神様にも敬意を払いましょう。

# 台湾のアートを 支えるデジタルトレンド

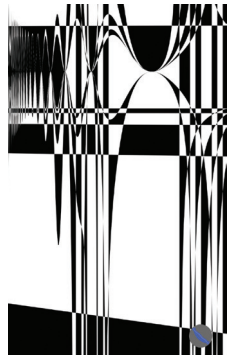
文：Seb Morgan 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo、C-LAB グラフィックデザイン：聶永真

ロンドンやパリのような歴史や国際的知名度はありませんが、新型コロナウイルスに対する防疫対策から、台北のアートがこの2年ほど世界的な注目を集めています。2020年には美術館やギャラリーの自由な運営が話題となり、2021年はデジタルアートの発展が話題となっています。

そのアートシーンの最前線にいるのが現在44歳の聶永真（ニエ・ヨンジェン）氏です。台北を拠点に活動する彼はこれまでドイツのレッドドット賞、IFコミュニケーションデザイン賞、台湾ゴールデンメロディ賞のベストアルバムデザイン賞など、数々の賞を獲得してきました。今季の《TAIPEI》はそんな聶氏からコードアートやNFTアートなど、国内外のニューメディアに関するトレンドについて話を伺いました。



01



03



▶ 『RAVISION』を鑑賞する



02

## コードアートとの出会い

聶氏は台湾のデジタルアート分野において第一人者と言える重要な存在です。彼の実績には台湾ビールやセブンイレブン、蔡英文總統に関するデザインといった華々しいものがあります。また、パンデミックに際して台湾はWHOの会合への参加を認められませんでした。聶氏がデザインしたニューヨーク・タイムズ紙の広告「Taiwan Can't Sleep」が世界的な注目を集めた事は記憶に新しいです。他にも数ヶ月前には『VOGUE』台湾版7月号のために制作したNFTカバーアートが競売にかけられ、30 ETH（本稿執筆時点では14万ドル強）で落札された事で再び話題となりました。

もともと聶氏の専門はグラフィックデザインでしたがベルギーやイギリスに留学したことをきっかけにコードアートに興味を持ったそうです。「すでに台北でデザインスタジオを設立していました。新しいクリエイティブなチャンネルの可能性を探るため、休みを取ることにしました」と当時を振り返ります。

コードアートは2000年代から急速に普及したメディアで、コンピュータ・プログラミングの中でも創造を目的とした非常に多様な分野です。コードアーティストたちは既存の環境を使わずにゼロからデザインをするので、想像力次第で無限の可能性を表現することが出来ます。

聶氏が最近発表した作品には、重厚感の漂うテクニクのビートに合わせて白黒のスペクトログラムが動く『RAVISION』があります。「一般的な動画ファイルとコーディングで作られたモーション作

品との違いはバリエーションがあることです。動きのパターンは不規則で、常に同じ動きをするわけではありません。また、コードアートは音楽に反応するようにプログラムすることも出来ます」と説明しています。

01. グラフィックデザインの第一人者である聶氏は、最近デジタルアートの世界に足を踏み入れ、人々を驚かせる作品を作り続けています。

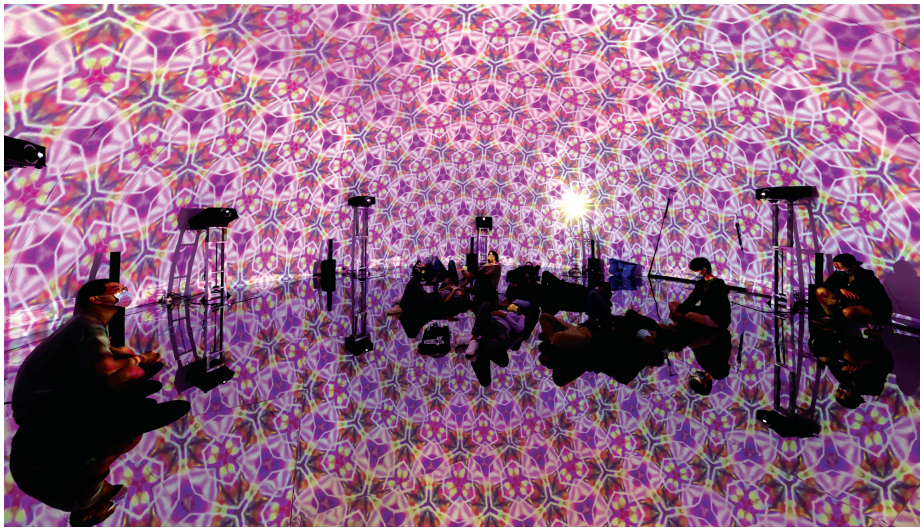
02. 聶氏は雑誌『VOGUE Taiwan』とコラボし、「Formosa Love」をテーマとした台湾発の NFT による雑誌表紙を製作しました。(グラフィックデザイン / 聶永真)

03. 聶氏が最近発表した『RAVISION』という作品は、動画を再生することで異なる形の線を作り出すコーディングアートとなっています。(グラフィックデザイン / 聶永真)





05



06



▶ デジタル版の『オックスフォード辞書』と『百年の孤独』はコチラ

04. コーディングを使えば、600 ページあるオックスフォード辞書の単語を1分でAからZの順に並び替えることができます。(グラフィックデザイン / 轟永真)

05-06. 台湾当代文化実験場では時折バーチャル展覧会を開催し、視聴者に新たな体験を提供しています。(写真 / C-LAB)



08

は多くのデジタルアーティストが違法コピーを懸念していましたが、現在はNFTという技術に注目が集まっています」と轟氏は説明します。

NFTは非代替性トークンと呼ばれ、デジタル作品の所有権や真正性を証明することができる技術です。楽曲やgifファイル、さらにはツイートなど、あらゆるものに所有者や真正性を付与できます。これまでは主にデジ

タルアートの取引に利用されてきました。

「デジタルコンテンツがオリジナルであると証明できることは、アートの世界にとって大きな意味を持ちます。作品は『Foundation』のようなNFTマーケットを通じて、オンライン上で直接取引できます。作品の閲覧は誰でもできますが、NFTがあるため作品の持ち主は一人しか存在しません」。

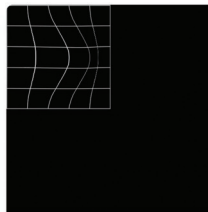
## お金が全てではない

NFTのマーケットはオークション形式のため、注目されれば非常に高い価格で落札されます。9月にはヨーロッパのオークションで初めてデジタル作品が出品され、Bored Ape Yacht Clubのグラフィック3点が982,500ポンド(1,355,835ドル)という驚異の価格で落札されました。そのため、美

07. 轟氏は頻繁にNFTアート作品を「Foundation」というデジタルアートのプラットフォームに出品しています。(グラフィックデザイン / 轟永真)

08. 日常生活の中にある草や木が轟氏のデジタルアートのインスピレーションにつながっています。

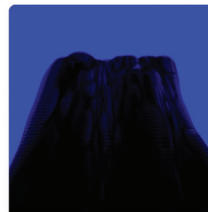
09. 轟氏は有名デザイナーとなって今でも変わらずデザインのスキルを磨き続けています。



boyfriend 凸 bulging

@aaronnieh

Reserve price  
1.00 ETH



Pudding Fountain

@aaronnieh

Reserve price  
4.00 ETH



The Door To

@aaronnieh

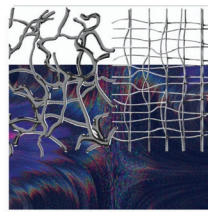
Reserve price  
-



Prosperity

@aaronnieh

Reserve price  
-



Universe Unknown

@aaronnieh

Reserve price  
2.00 ETH



Monolith #1

@aaronnieh

Reserve price  
2.00 ETH

07

美術品の投資家がこの波に乗ろうと躍起になっていますが、聶氏はこの高い経済的魅力が作品の質に影響を与えるのではないかと懸念しています。

「バイヤーには NFT 作品を投資対象としてしか見ておらず、作品そのものをあまり考慮せず購入する人もいます。そのため、一部のクリエイターは手っ取り早く利益を得ようと、低品質な作品を大量に作成するだけになってしまい、デジタルアートで実現できることの限界に挑戦しなくなってしまう」。

## 台北のデジタルアートの未来

NFT の技術がもたらすものは、経済的な恩恵だけではありません。聶氏によれば、デジタルの真正性が証明されることは、ニューメディアアートの展示方法や体験方法にも影響を与えます。「これまででは物理的な空間に作品を設置することがすべてでした。額縁に入れたり、プリントアウトをして展示をしていましたが、デジタル作品の真正性が証明されれば、オリジナルをオンラインで見たり、AR 技術を使って鑑

賞することができるようになります」。

オンライン上で様々な

活動ができる仮想空間をメタバースと呼びます。

この空間はゲームや人工知能、AR、VR、暗号通貨など様々な技術が組み合わせられて成り立っていますが、2021年10月に老舗のオークションハウスであるサザビーズが NFT コレクションを購入できるメタバースを公開。メタバースでは19名の著名人やコレクター、アーティストが出品した53点の作品が販売されています。

「デジタルアーティスト



トとして、NFT やメタバースには大きな可能性を感じています。こういったバーチャルな世界は、デジタルアートをイメー

ルメディアといった既存の枠組みを超えた存在へと昇華させてくれることでしょう」と聶氏は述べています。



多扶假期

# 体が不自由な人向けの旅行サービス

文：Rick Charette 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo、Taiwan Scene、多扶假期、台北市立天文科学教育館

健常者にとって旅行はそれほど難しいことではありませんが、体が不自由な人にとってはそうではありません。体が不自由な方や移動が困難な人は旅行を控える傾向にあります。バリアフリーのシャトルサービス事業を展開している多扶假期という企業はサービスを通して、体の不自由な方の多くが家族や友人との旅行を希望していることに気づきました。こうした顧客ニーズに応えるために多扶假期 CEO の許佐夫（シュー・ズオフ）氏は、体が不自由な方を対象とした旅行代理店事業を開始したのです。



01

01. 多扶假期は長年バリアフリーのサービスを提供し続けた経験から、あらゆる状況に対応可能なマニュアルを確立しました。(写真/多扶假期)



02-03. 介護者と被介護者がくつろぎながら旅行ができるように、多扶假期では複数台の車椅子を収納できる高水準な送迎車を完備しています。

02

## 限界突破

多扶假期は台湾初の体が不自由な人向けの個人旅行会社です。「当社の送迎サービスはお客様のライフスタイルに変化をもたらしました。そこに旅行サービスを提供することで、自由を感じ、希望を持ってもらうことができます。体が不自由な方は人前に出るのが苦手で、家族や介護者に負担をかけたくないと考えている人が多いです。そのため、近場へ出かけるくらいしかしていない人が多くいます」と許氏は述べます。

政府も配車サービスを提供していますが、それらは一般的に自宅から病院の往復だけです。多扶假期では台北各地の送迎や台湾全土、海外を対象とした旅行サービスを提供しています。プランはパック旅行を基本としな



03

からも移動車両などのカスタマイズが可能です。「いずれの車両も広々としていて、車椅子にも対応しています。大人が立ち上がるほど天井が高く、車椅子用のリフトも付いています。また、多様なニーズにお応えできる設備も揃っていますし、ご自宅や各旅行先、ホテル、レストランへの移動も承っております」と許氏は説明します。

多扶假期ではあらゆる状況に対応できるよう全従業員が訓練を受け、国連の基準に則った専門的なマニュアルを作成しました。「体が不自由な人たちはそれぞれ状況が大きく異なります。ですが、当社が提供するパーソナライズされた介護サービスであれば、ご家族の方も安心してご依頼頂けますし、旅行中の負担も軽減できます」。

許氏は「参加された方々は家族旅行を楽しみにされていますし、旅行の後には家族の絆が深まる傾向にあります」と誇らしげに語ります。



04

## 使命感によって生まれた会社

多扶仮期が設立された背景には、ある不幸な出来事がありました。2008年に許氏の祖母が転倒し、車椅子での生活を余儀なくされたのです。「政府の提供する交通手段は病院など限られた範囲しか送迎をしてくれないので、私は自ら車を購入しました。それから他の人の送迎をするようになったことで現在のビジネスにつながりました」。

最初に行ったのは現在も運営している台湾初のリハビリ用のバスサービス事業でした。そこから旅行の手配をしてもらえないかという問い合わせが増えたことで旅行代理店業が始まります。「当社は2016年にライセンスを取得し、旅行会社として開業しましたが、その際に多額の投資が必

要でした。例えば他社の旅行サイトを全てチェックし、提携することでリストを確保してきましたが、それには継続的な投資が不可欠なのです。加えて、スタッフ全員がお客様の目線に立ち、同じ体験をしなければ満足い

ただけるサービスは提供できません。そのためには柔軟なサービスが提供できるようトレーニングを行う必要があります。また、これまでに数え切れないほどのクレームを受けましたが、それらを真摯に受け止めて成長を遂げました」と許氏は述べています。

多扶仮期の主要な顧客層は3つに分かれます。1つ目はシニアを対象とした旅行、2つ目は体が不自由な人を対象とした家族旅行、3つ目は障害者雇用をしている企業、あるいは社員の中で体の不自由な家族を持つ人たちを対象とした社員旅行



06

04. 多扶仮期は体の不自由な人たちにも旅行する権利があることを知ってもらうためにサービスを提供しています。

05. 台北市立天文科学教育館の教室や劇場には車椅子専用の座席があります。(写真 / 台北市立天文科学教育館)

06. 台北にある故宮博物院は、車椅子の方も展示物を見られるようにショーケースを低めに設置するなどバリアフリーを取り入れた設計となっています。(写真 / Taiwan Scene)



05

です。「台湾の1/5の家庭が当社のサービスを必要としており、台湾企業の3/5%が障害者を雇用しています。台湾は世界でも有数の高齢化大国なので、私たちの活動には大きなニーズがあります」と許氏は言います。

## 台北のバリアフリー観光スポット

許氏によれば台北市はこの10〜20年の間に、観光名所やホテルなどのバリアフリー化が進んだそうです。例えば、台北101ビルの89階にある展望台のような比較的新しい施設では、音声案内付きの点字エレベーターやバリアフリーのトイレが設置されています。また、台北市立天文科学教育館ではシアターにアイムレストやスロープ、車椅子用のバリアフリーシートを設けているほか車椅子の貸し出しも行っ

います。

許氏が考える多扶仮期の最も大きな功績は、台北や台湾全体における社会貢献だそう。台北には数多くの観光スポットやアクティビティがありますが、多扶仮期のサービスによって、より多くの人がそういった場所へ足を運ぶ機会を得ました。

その中の1つに故宮博物院があります。台北北部に位置する故宮は中華帝国時代の美術品や工芸品が保存されている台湾観光を象徴するスポットです。故宮はもともと車椅子での観覧が可能でしたが、多扶仮期のサービスのおかげで1日に10数カ国の観光客が訪れるようになりました。これによって車椅子用の設備があるだけでは不十分ということが明らかになったのです。「現在、故宮で行われるイベントなどは全て国連の条約に基づいて企画されています。例

えば、目の不自由な方が感覚的に楽しめるような展示をする、目線が低い車椅子利用者の方でも鑑賞がしやすいようにするなどです」。

台湾は温泉大国でもあり、台北は北西部にある北投温泉や陽明山国立公園一帯に一流の温泉施設が集中しています。多扶仮期では東アジア初の温泉入浴の業務マニュアルを開発しました。「特別な訓練を受けた介護士が常にそばにいて入浴の介助や付き添いをします。当初は危険ではないかと批判を受けることもありましたが、温泉の中は水の浮力があることから陸上では難しいこともサービスとして提供することができました」と許氏は述べます。

中には40年以上も温泉に入っていないという人もいて、これまで想像もできなかった自由な感覚が体験でき、とても感動

したという声が届いているそうです。また、パンデミック以前は英語と日本語によるサービスを提供していたため、毎年冬になると北米やヨーロッパ、日本から温泉を目当てに訪れる人たちが多くいました。

許氏によれば台北101の近くにある松山文創园区、陽明山国立公園のすぐ近くにある陽明山米軍住宅は、どちらも移動が困難な人向けにデザインがされている施設だそうです。

07. 多扶仮期では体の不自由な方にも旅行の楽しさを体験していただくために、バリアフリーの旅行サービスを提供しています。(写真/多扶仮期)

08. 陽明山にある米軍宿舎群は、体が不自由な方でも移動がしやすいフラットな構造をしたレジャー施設です。(写真/Taiwan Scene)





08

松山文化創意園區は1937年に完成したタバコ工場の跡地で、現在は文化や芸術を発信する拠点として機能しています。歴史的な建造物を改修し、車椅子用のスロープや目が不自由な方のガイドなどを設置しているので、体の不自由な方でも自由に施設内が探索できます。また補助が必要な方やグループに向けたガイドツアーも行っているので安心です。

陽明山米軍宿舎群は1950年代に米軍の将校や顧問、それらの家族のために建てられた寮の跡地です。かつては100戸以上の住宅が並んでいましたが、現在は静かで快適な隠れ家的なスポットとなっています。ここは当時の調度品などを残したままりノベーションを行い、車椅子用のスロープやバスルームなどが追加されました。米軍倶楽部は、カフェやレ

ストラン、展示ホールが一体となった空間です。こちらも全面床が平らになっているので、車椅子での移動が可能です。

### 多扶仮期の報酬

「当社は非常に困難な道を歩み、多くの障害に直面してきました。そんな中で一番の収穫といえるのが、サービスを利用した方々が希望に溢れ、生きる力が戻っていく姿を見た瞬間です。自分たちがその一端を担えたことが何よりの報酬なのです。これまで14万人以上の方々にサービスを提供し、97%の方々にご満足を頂けたことを誇りに思っています」と許氏は言います。今後の多扶仮期の目標は、多くの団体と協力しながらモデルやアドバイザーの役割を果たし、台湾のバリアフリーサービスや環境を向上させることだそうです。▶



写真 / Samil Kuo



ニューメディアアートの誕生は、私たちに現実世界、仮想空間という枠組みを超えた新たな体験をもたらしてくれます。

# 台北独自の味 オリジナル乾燥熟成肉

文：Elisa Cohen 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo

保存食とその保管方法は、人間が生存するために生み出した技術の一つです。長い歴史の中で、人々は新鮮な野菜、魚、肉類を塩漬けにして乾燥させ、保存期間を延ばしました。韓国のキムチ、スウェーデンのシュールストレミング、スペインのハモン・イベリコなどがその典型的な例です。このような保存食の風習も、場所が変わればその土地の社会文化と交わり、地域独自の特徴を備えた食品へと発展します。

台北では旧正月によく食べられる台北式ベーコン、香港式ソーセージ、中国の金華ハムが伝統的な冬の味覚であり、一般の中で親しまれてきました。最近ではさらに多様な食文化が取り入れられ、ヨーロッパ式の乾燥熟成肉を楽しむ機会も増えています。

「My 手作」は台北にあるヨーロッパ式の乾燥熟成肉専門店、地元産の豚肉を使って乾燥熟成肉を手作っています。今季の《TAIPEI》では、台湾の豚肉から様々な風味の乾燥熟成肉製品をどのように作り出しているのか、そして台湾の乾燥熟成肉のクリエイティブな楽しみ方についてお話を伺いました。

01. 台湾現地の食材を使って作られた熟成肉は台北グルメに新たなバリエーションをもたらしました。

02. マリネした肉は温度と湿度を管理し、じっくりと乾燥熟成をさせる必要があります。



02

## 乾燥熟成のプロセス

「肉の熟成に関して世界中で共通して言えることは、塩漬けをして水分を除き、長く保存できる

ようにすることです」とMy手作の創設者である葉星笛（イエ・シンデイ）氏は言います。塩漬けの熟成は通常3つの手法に分かれているそうで、1つ目は空気だけで乾燥させる方法です。有名なスペインのハモン・イベリコや、イタリアのプロシユート、中国の金華ハムはこの方法で作られています。2つ目は低温で燻製をする方法で、これは摂氏50〜55度の低温で10時間以上かけて肉を燻製

します。3つ目は肉をマリネにして、その後高温で処理するというものです。一般的な朝食のハムやベーコンなどがこれにあたります。

熟成プロセスはすべて、生肉の状態からスタートします。まず3〜7日かけて肉の表面を空気乾燥させ、スパイスがしみ込みやすい状態を作ります。マリネ液の材料はどういった熟成肉にするかによっても異なり、塩やスパイス、時には砂糖や酒類を使用します。漬けてから2〜3週間が経過したらスパイスを落とし、さらに1週間肉を乾燥させて水分をしっかりと取り除きます。水分が残っていると肉の品質が落ちてし

まうためです。肉が乾いたら布で包み、紐で吊るして最後の乾燥熟成プロセスに入ります。

「乾燥熟成には基本的なフォーミュラがありません。肉1キロの熟成には大抵1カ月ほどかかります」と葉氏は話します。作業スペースが限られているため、葉氏たちは地元畜産農家から調達した肉を3キロずつに切り分けることで、熟成期間を3〜4カ月に抑えているそうです。「肉はある一定の段階まで熟成が進めば食べられますが、ワインと同じように熟成すればするほど味も香りも豊かになります」と葉氏は教えてくれました。



## 台北における肉熟成の課題

台湾産の豚肉にヨーロッパの風味を取り入れるには、時間もかかる上に、何よりもしっかりとした作業計画が必要です。まず大きな問題として環境の違いを克服しなくてはなりません。高温多湿な台北はヨーロッパの気候にはほど遠く、肉は一度湿気に触れると簡単にカビが生えてしまうことから、台北の自然環境の中で肉を熟成させることは不可能です。そのため、熟成場所の温度と湿度は機械によるコントロールが必要となり、製造コストも高くなります。

My手作の共同創設者でありバーテンダーとしての経歴も持つ劉冠麟（リョウ・グランリン）氏は、適切な豚肉を選ぶ以外にも、塩とスパイスの加減を正確に測ることが大切

だと語ります。肉は一度熟成し始めると味を確かめられるのが4カ月後となるので、加減を間違えるとそれまでの時間と努力はすべて無駄になってしまうのです。劉氏は「熟成を調理過程のようなものと考えている方は多いですが、実際にはラボでの実験に近いです。味付けも正確に行わなければいけませんし、作業行程も可能な限り標準化して、同じ結果が出せるようにしなければいけません」と付け加えます。

質の高い材料を調達することもまた課題の一つです。葉氏によれば、乾燥熟成肉は高温調理されておらず、塩とスパイスだけで味付けされています。つまり、製品の良し悪しの8割は肉そのものの品質にかかっているのです。スペインやイタリアでは、生ハム製造者は豚の飼育からハム製造ま

で全てを自分たちで管理し、安定した品質を保っています。

台湾でも豚の牧畜は行われていますが、従来の育成方法では成長を早めるために栄養添加物を与えることもあり。しかし、添加物は乾燥熟成肉の味わいに大きく影響するので、こうした豚は使用できません。唯一の対処法は人工添加物を与えられていない豚肉を調達することですが、使用できる肉はより高額となり量も少ないことが問題です。

幸い、ここ数年台湾の消費者意識の向上によって、以前よりも良質な豚肉を求める人たちが増えました。そのおかげで安全な牧畜方法を実践する農家が増え、熟成肉製造者にとっては高品質な肉を求めやすくなりました。





05



04

## 台湾独自の味

乾燥熟成肉の豊かな味わいは豚そのものの風味から生まれるため、台湾の豚から作られる製品には地域独自の特性が表れます。

「同じスパイス、レシピ、手法を使っても、豚の種類や産地が違うだけで味は変わります」と葉氏は語ります。豚の脂は熟成肉の風味の核となるため、豚の脂肪分の割合が味と食感に大きく影響します。たとえば、My手作がよく使用する花蓮の蓮貞豚は脂身が多く、雲林の究好豚は肉自体に独特の風味があります。これらは熟成時に大きな違いを生むので非常に重要です。My手作では台湾産の梅山豚からも熟成肉製品を製造しており、この島独自の味を生み出すことに成功しています。

台湾産の豚について葉氏は、「人工添加物が加

えられていない台湾産の豚肉は、ほのかな甘みと脂肪による風味がついているので本当に美味しいですよ」と話します。My手作ではヨーロッパのスパイスをブレンドし、台湾の人たちの好みに合わせた味を作り出しました。これを地元産の高品質な豚肉に使用し、乾燥熟成や燻製をすることで20種類以上の製品を生み出しています。

地元の豚肉とヨーロッパのレシピという組み合わせがMy手作の大きな特徴です。もともとはヨーロッパ独自の製法だったものが台湾の食材の発展とともに進化しました。台湾産の熟成肉は、海外の人たちにとっては懐かしさの中に新鮮さがあり、現地の人たちにとっては台湾の豚肉の多様な楽しみ方や品質の高さを知りきっかけとなっています。

My手作は2017年の設立以来、多くの困難を

乗り越えながら台湾産の乾燥熟成肉を作り続けてきました。そんな彼らの今後の目標は、台湾独自の風味を作り出す土壌の確立と、地元の食材を使いながら製品のバリエーションを広げていくことです。

03. My手作では様々な部位の熟成肉を作ることによって、より豊かな味わいを生み出しています。

04. 熟成するにつれて独特な風味が引き出されていきます。

05. 劉氏（左）と葉氏（右）は、台湾の豚肉にヨーロッパ式の製法を組み合わせることで、より多くの楽しみ方を生み出したいと考えています。



06. My 手作では国産豚肉とヨーロッパの製法を組み合わせることで、台湾独自の風味を持つソーセージを生み出しました。

06



## 熟成肉の楽しみ方




07. スライスしたヨーロッパ式の熟成肉は、様々なお酒に合う最高のおつまみになります。

07

### オススメの組み合わせ：

#### ワイン

一般的に赤肉には赤ワインを合わせるのがセオリーですが、元バーテンダーの劉氏によれば台湾産の豚から作られた乾燥熟成肉は白ワインやシャンパン、スッキリした軽い飲み口のワインと合うそうです。熟成肉の味がより白ワインの風味を引き出し、ワインだけを飲むよりもすっきりとした味が際立ちます。

 お酒は適量を

#### フルーツ

ヨーロッパでは生ハムとメロンの組み合わせが定番ですが、台湾のメロンやカンタローブは甘みが強いので、肉の味を損ないます。代わりに台湾の有名なフルーツであるレンブ（ワックスアップル）を合わせてみましょう。レンブのみずみずしさとスッキリした甘さは熟成肉にピッタリです。👇

# 旧正月に楽しむ餅菓子の魅力

文：Elisa Cohen 編集：下山敬之 写真：Samil Kuo

世界中のあらゆる文化圏において、食べ物は季節の到来を告げる、祭日をより一層引き立てるなど様々な役割を持っています。例えば、アメリカならクリスマスにチキンを食べますし、スペインは大晦日にブドウ、日本は年越しそばを食べます。国や文化によって食べ物の種類は異なりますが、いずれもお祝い場において食べ物が特別な意味を持っていることがわかります。

台湾でも同様に旧正月の親戚が集まる時期になると、もち米で作ったお菓子が多数食卓に並びます。これは新たな一年を豊かに過ごせるようにという願いが込められています。

今季の《TAIPEI》では、内湖区の東湖市場でお店を構えて30年以上になる「采緹油飯（ツァイティーヨウファン）」の店長、林采緹（リン・ツァイティー）氏を訪問し、旧正月シーズンに食べられる餅菓子についてお話を伺いました。



01



02

## 米料理は縁起が 良い

林氏は、まず台湾の冬に楽しめる食べ物とその意味を教えてくださいました。例えば冬至に食べる湯圓には、年の瀬に古いものを外に出し、新しいものを迎え入れるという意味が込められているそうです。「湯圓を食べるとひとつ歳を重ねると言いますが、そこには幸運や団らんといった意味が含まれています」。

旧暦の12月16日は尾牙と呼ばれ、土地の神様に餅を捧げて祈りを捧げる日です。台北では、その日に刈包というハンバーガーに似た食べ物を食べます。これは中華風まんじゅうの生地に豚の角煮や高菜漬けなどを挟んだ食べ物で、その形がお金でパンパンに膨らんだ財布に似ていることから、こういった習慣があるそうです。

旧正月がスタートすると、各家庭では様々な味の餅菓子を食べます。例えば甘みのある年糕（ニエンガオ）、フワツとしたスポンジ生地が特徴の鬆糕（ソングオ）、米粉で作るもちりとした食感の發糕（ファガオ）、大根の入った蘿蔔糕（ロボーガオ）などです。これらを用意して祖先や神々に祈りを捧げること、平和な新年と生活を願います。中国語でケーキを表す「糕（ガオ）」という字は「高（ガオ）」と同じ発音のため、生活や仕事に関する運氣が上昇するという意味があり、家庭内に幸運をもたらすシンボルと捉えられています。

旧暦の1月9日は天公生（玉皇大帝）の誕生日です。漢民族の民間信仰における玉皇大帝は世界を統べる神であることから、誕生日には赤く染色したお餅で餡を包んだ伝

統的なお菓子を供えします。お菓子の形は長寿と幸運のシンボルである亀を模した紅龜粿、古代の貨幣の形をした籽仔などがあります。

旧暦の1月15日は新年最初の満月の日、元宵節と呼ばれます。この日で旧正月は終わりとなり、この日の夜から春を迎えることから市内はランタンの光や美しい飾り付けで溢れます。この時には湯圓に似た元宵というお餅を食べるのが一般的です。旧正月最後の日にこれを食べることで、再会と安全を願います。

01. 台湾の冬は米を使った料理が重要な役割を果たします。

02. 餡の有無に関わらず、湯圓には家族団らんという意味が込められています。



04



03

祭日には甘い食べ物や塩辛く味付けしたお菓子を作りますが、そこには独特な製法、文化的な意味、習慣があります。湯圓のようなお菓子はもち米粉に水を混ぜ、小さくちぎって茹でることで粳娘や粳引と呼ばれる生地を作ります。茹で終わったら、さらにもち米粉を表面につけ弾力性のある生地に仕上げ、後は用途に合わせて縁起の良い赤色にしたり、加工したヨモギを加えるなどし

### 様々な味付け

から、様々な餡を入れて完成です。今回は切り干し大根やアンコを生地に詰めて、木製の型の中に入れ、上から軽く叩いて生地を平らにしていく過程を見させて頂きました。型をゆつくり外すと、長寿を願う赤い亀のお菓子の出来上がりです。

林氏は木型を手に取りながら、「この型は迪化街にある老舗で特別に注文した物です。これらの型はすべて手彫りで作られていて、深みのある美しい形になるよう仕上げ



05

03-05. 紅亀糰を作る際に使われる木型には長寿を意味する亀の模様が刻まれています。



06

は以前よりも珍しくなっているそうです。  
型から取り出したら25〜30分ほど蒸し上げます。「温度が高すぎると生地が崩れて平たくなってしまふので、温度には気を付けなくてはいいけません」。

この他にも幸運を願う発糕の作り方も見せて頂きました。まず蓬莱米というお米が、在來のお米をすりつぶしてペースト状にし、黒砂糖または上白糖を加えます。発糕は高温で蒸すことによって、花が開くように生地が膨らんでいくのが特徴です。また、年糕も作り方がよく似ていて、もち米粉に砂糖と油を混ぜたものを高温で3〜4時間ほど蒸します。いずれも旧正月の間にお供えする大切なお菓子です。

「台湾では各季節や年の瀬に合わせて特定の食べ物を食べる習慣があるので、私たちは祭日をとっても楽しみにしています」と林氏は話します。彼女は若いころから季節ごとの習慣や民間伝承にまつわるお菓子の作り方を学んで来たそうです。そして台北の人々が季節ごとに天からの祝福を感じられるようにという思いでお菓子を作っていました。

06-07. 粘り気と弾力のある麻糬にはお金が手元に残る、財運が向上するという意味があります。



07



08

## 旧正月料理の タブー

林氏によれば、旧正月のお菓子を制作際にはタブーとされる行為があるそうです。これは昔の人たちが、年に一度しか作らないお菓子がうまく出来なければ、その年はうまくいかないと考えたためです。そのため、すべてが計画通りに行くよう、伝統的にいくつかのルールが定められました。例えば、発糕を蒸す際



09

に「もうできたか？」と聞いてはいけません。また、その周りで言い合いをしたり、子供を叱ったりすると、完璧に蒸し上げることができないとも言われています。信心深い家庭では、干支の寅が畏怖の対象であることから、お菓子作りの際に寅年の人は厨房に近づかないようにと言われるそうです。

「もうできたか？」と聞いてはいけません。また、その周りで言い合いをしたり、子供を叱ったりすると、完璧に蒸し上げることができないとも言われています。信心深い家庭では、干支の寅が畏怖の対象であることから、お菓子作りの際に寅年の人は厨房に近づかないようにと言われるそうです。

ただ、これらは技術が発展しておらず、温度を今ほどしっかりとコントロールできないかった昔の話です。林氏は、調理に影響しそうなネガティブな要素は極力避ける必要があったからではないかと述べています。現代では、こういった問題はほぼ解決されているので、こうしたタブーは意味を持ちません。実際、林氏はこれまで30年以上に渡って餅菓子を作り続けていますが、実は寅年の生まれだそうです。



10

08-10. 台湾では伝統的にヨモギを混ぜた緑色の生地を神様へお供えしてきました。



## 各種餅菓子の楽しみ方



### 發糕

發糕はフワツとした中にもっちりとした感触があるのが特徴です。台湾では黒砂糖を使うのが主流でしたが、最近では全粒粉やかぼちゃなどを使ったレシピも作られるようになり、バリエーションが増えてきています。



### 年糕

甘みのある年糕ですが、中には小豆やチーズを混ぜたものもあります。スライスして焼いたり、揚げたりすることもあり、デザートとして旧正月の休み中に楽しめます。



### 紅龜粿

木型を使って亀の形を作るこの菓子は、中にアンコやピーナッツペーストなど甘みのある餡が入っています。中には塩辛いタイプもあり、その中では切り干し大根が一般的です。



### 湯圓

湯圓は団子状をしていますが、基本的に具は入っておらず、甘いスープと一緒に食べます。ただ、場合によっては肉を入れてしょっぱい味付けにすることもありますが、ゴマやピーナッツなど甘い具を入れて楽しむこともあります。最近ではチョコレートや抹茶、カスタードクリームを入れたスイーツに近いタイプもあります。



### 蘿蔔糕

蘿蔔糕は台湾、香港、他にも東南アジアでよく食べられ、大根餅とも呼ばれます。この食べ物は旧正月だけでなく、日常的な朝食としても食べられます。台湾では朝食のお店や飲茶のレストランなどで一般的に提供されているメニューです。



### 鹹年糕

「鹹」は塩味という意味で、甘い年糕とは違い、炒めたエシャロットや豚のひき肉を混ぜた台湾の伝統料理です。そのまま食べてもいいですし、フレンチトーストのように卵液を絡めて焼くこともあります。

### 采緹油飯

住所 内湖区安康路 315 巷 21-1 号  
営業時間 営業時間はサイトを参照してください  
サイト [www.facebook.com/tsai.ti.food/](http://www.facebook.com/tsai.ti.food/)

# 冬に最適、 台北の定番スープ料理

文：AYCC 編集：下山敬之 写真：April Chen、Markus Winkler

台北は亜熱帯気候に属する地域ですが、冬は湿度が高いことから非常に寒く感じます。冬の期間は比較的短いですが、体の芯から冷えるような寒さなので、防寒対策をしなければ冬を越すことはできません。ただ、台湾では火鍋やスープ料理が豊富ですし、いずれも古くから継承されてきた秘伝の食材や漢方の知識が集約されているので、凍えるような寒い日でも心配は無用です。

今季の《TAIPEI》では、本場の味を楽しみながら、寒い季節を元気に乗り切れる台北の定番スープ料理を5つ厳選しました。今年の冬はこれらの料理を食べて乗り切りましょう！

01. 寒い冬は家族や友達と一緒に温かい鍋を囲んで暖を取りましょう！  
(写真/Markus Winkler)



01

## ① マーラーグォ 麻辣鍋

火鍋といえば台湾を代表する料理の一つですが、中でも冬の寒い日に台湾人が好んで食べるのが麻辣鍋です。

重慶火鍋や四川火鍋という名称もあるこの鍋は、四川省の青唐辛子、唐辛子、生姜、八角、フェンネルなどをベースに作られます。名前の由来にもなっている「麻辣」とは四川省の青唐辛子のことで、スープに独特の風味を加えるだけでなく、肉の生臭さを取り除く効果があります。また、四川青唐辛子は風邪を予防したり、体を芯から温める温中作用もあつたりと冬場には欠かせない食材です。鍋の具材にはキャベツや豚肉を入れても良いですが、麻辣鍋と言えば豆腐と鴨の血の組み合わせがベストマッチです。



### 老四川

住所 中山区南京東路二段 45 号  
営業時間 11:30 ~ 1:30

### 藍記麻辣鍋

住所 中正区金山南路一段 19 号  
営業時間 17:30 ~ 3:00 (日曜定休)

## ② サンツァイバイロウグォ 酸菜白肉鍋

台湾の家庭料理の中には酸味の効いたスープに豚肉、キャベツの漬物を入れた酸菜白肉鍋という料理があります。発酵したキャベツの漬物に含まれる乳酸菌が乳酸を作り出し、消化促進作用をもたらすだけでなく、後味に甘味を添えてくれます。

また、豚バラ肉のスライスを加えることで香ばしい香りが漂い、豚肉の油っぽさを酸味が中和する食べやすい一品です。主に使用される具材はマッシュルーム、ショウガ、ネギなどですが、エビやカニなどの魚介類を加えたものもオススメです。魚介類が加わるとスープがより濃厚になりますし、栄養も豊富に摂取できるので寒い冬には最適な料理と言えます。



### 長白小館

住所 大安区光復南路 240 巷 53 号  
営業時間 11:30 ~ 14:00  
17:00 ~ 21:00 (月曜定休)

### 四平小館

住所 中山区四平街 45 号  
営業時間 11:30 ~ 14:30  
17:00 ~ 22:00



ヤンロウルー  
3 羊肉爐

羊の肉にはタンパク質、脂肪、ビタミンの他に、カルシウムや鉄、リンなどのミネラルといった人間の体に必要な栄養素が豊富に含まれています。古くから羊肉は高級食材として王室で重宝され、そこにトウキ、クコの実、甘草、生姜など多くの漢方薬を食わせて一緒に煮込むことで、肉の臭さ味を中和しました。

王室で広まった後、庶民の間でも人気が高まり、今ではキノコや豆腐などのお手頃な食材を加えた鍋料理として親しまれています。冷え性の方は羊肉爐を食べることによって、赤血球やヘモグロビンの量が増えて血行が促進するので、体を芯から温めることができます。

下港地羊肉專賣店

住所 中山区天祥路 18 号  
営業時間 11:30 ~ 1:00

莫宰羊

住所 大安区新生南路三段 28 号  
営業時間 11:00 ~ 14:00  
17:00 ~ 1:00



ジャンムーヤー  
4 薑母鴨

薑母鴨は台北の冬を代表する滋養強壮効果のある料理です。主な材料は生姜と紹興酒の2つだけですが、様々な薬効と高い栄養価があると考えられています。中国医学では、生姜はカルシウムやビタミンCが豊富であることから、古くから嘔吐や風邪の症状など身体の不調を治す漢方薬として用いられてきました。紹興酒はスープの雑味を消し、さらに身体を温める効果があります。

鴨肉は牛肉よりも鉄分が多く、赤血球の形成を助ける働きがあります。台北のレストランでは薑母鴨を炭火で焼き、鍋の具材を加えてスープに入れるのが一般的です。また、米酒はアルコール度数が19.5%もあるため煮込んでもアルコールが飛ばず、お酒の味を楽しむことができます。

霸味薑母鴨

住所 松山区民權東路三段 160 巷 1-2 号  
営業時間 16:00 ~ 1:00

阿和師薑母鴨

住所 中山区新生北路二段 131 号  
営業時間 16:00 ~ 2:00



## ⑤ マーヨウジー 麻油鷄

麻油鷄は台湾を代表するチキンスープです。この料理は鶏肉、紹興酒、生姜、ナツメ、クコの実、ハトムギといった漢方系の食材に大量のゴマ油を入れて作られます。

また、キャベツや豆腐を入れることが多い薑母鴨や羊肉爐とは異なり、基本的に余計な具材は入れないのが特徴です。そのため、ゴマ油たっぷりのスープに鶏肉の旨味が凝縮されています。

ビタミンBやEが豊富に含まれているゴマ油は、体内の余分な脂肪を排出や肌の弾力性の向上といった効果があります。そのため、出産直後の母体の栄養補給の食事として古くから振る舞われてきました。麻油鷄は基本的にスープ料理なので、おかずとして食卓に並ぶことも多いですが、春雨や麵線を入れることで主食になります。冬の憂鬱な気分を吹き飛ばしてくれるようなホッとする一品なので、ぜひ一度試してみてください。📍



### 阿男麻油鷄

住所 中正区中華路二段 311 巷 34 号  
営業時間 17:00 ~ 0:00 (月曜定休)

### 阿圖麻油鷄

住所 中山区林森北路 552-2 号  
営業時間 11:00 ~ 22:00 (日曜定休)

# 科学とアートの融合

文：Catherine Shih 編集：下山敬之 写真：Yenyi Lin、Taiwan Scene、林震煌



01

## センスと感性のリンク

受容性の高い都市である台北は、多様な文化や自然といった特徴によって構成されていると思われがちです。しかし、国立台湾師範大学の教授である林震煌（リン・チエンホアン）氏は異なる意見を持っています。彼は自身の専門である科学の知識を芸術と結びつける魅力的な研究プロジェクトを数多く立ち上げることで、多くの人に新しい角度で台北を見るよう訴えかけています。

林氏は台北育ちですが、1990年代初頭には博士号取得のために日本へ留学し、その後研究のために渡米。1998年に帰国してからは台北の自然環境に関する研究を始めました。

「酸性雨の研究で、日本の研究者と一緒に陽明山国立公園の夢幻湖、竹

子湖、大屯山など、観光客が足を踏み入れない場所を土や水を採取したことを覚えています」と林氏は当時を振り返ります。

化学分析の経験が豊富であった林氏は、2015年に師範大学の文化財保存研究センターに招かれ、遺物の組成を科学的に調査するための支援を開始。現在、化学科および芸術学部の担当教授として、それぞれ週2日ずつ教壇に立っています。

「私が行っている研究の大半は、絵画や彫刻といった文化財の修復に活用できます。主に美術品の材料やガス分析、ラマン分光法などの技術に関する知識が必要です。現在は、藍染めの研究にも強い関心を持っています」と林氏は説明します。

## 科学とアートの融合

林氏は師範大学美術学の美術品修復プログラムに参加し、赤外分光法や照明検出法、材料と表面の分析といった文化財の保存に用いられる技術や化学分析に関する知識を提供しているほか、化学科では「文化財の修復・保存における機器と化学の応用」というテーマを

担当。そこには、美術に興味のある化学科の学生が、将来的に美術品の保存・修復の専門家になるためのヒントになればという思いがあります。

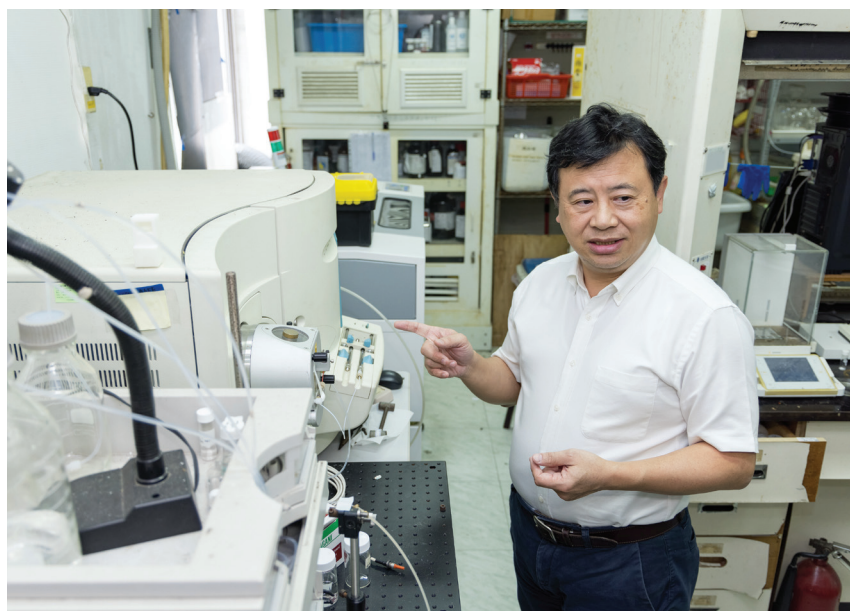
この講義では美術品によく見られる顔料素材の化学変化や分析方法を紹介しています。「青色塗料の起源はアフガニスタンの山中で発見されたラピスラズリという鉱物で



02

かけて、ラピスラズリは非常に高価なものでした。フェルメールの名画『真珠の耳飾りの少女』に登場するブルーのスカーフは、まさにこの素材を使って描かれています。藍銅鉱などの安価な染料が油絵に使用されるようになってからは、絵具の成分を見分けることが難しくなり、修復の難易度はさらに高くなりました。そのため、化学ではスペクトル分析を用いて違いを見分けています」と林氏は言います。

また、文化財保存研究センターでは、その科学的素養を生かして様々な美術品の修復・保存のサポートをしています。実際、台北市立美術館や国立台北教育大学美術館に展示されている台湾初期の絵画の多くは、専門家の協力のもと林氏の科学的知識に基づいて修復されたものです。



**01.** 書道などの芸術作品と化学は無関係に見えますが、新たな作品の創出や作品の修復は科学技術によって行われています。

**02-03.** 林氏の専門は化学分析ですが、その研究の範囲は芸術品の顔料、そして構成の分析と多岐に渡ります。

03



06



04



05

## 藍染めの真実

「子供が小さかった頃、藍染めの体験と一緒に行きました。その際、染料に興味を持ったので、そのボトルを持ち帰ったことがあります。藍染めの研究を本格的に始めたのは、現在のように科学と美術の分野を活用した仕事を行うようになってからです」と林氏は振り返ります。

まず琉球藍という土着の植物から研究を始め、陽明山がその環境に適していることを発見。地元農家と協力してこの植物を育て、実際に染色を行ったそうです。

林氏は藍染めの基本的な作り方を紹介してくれました。「まず葉を水に浸してインディカンという物質を排出させます。これがインドキシルという別の化合物と結合することで、私たちが知っている藍になります」。

「『ブルーイング』と呼ばれるこの工程では、酸素を送り続ける必要があります。続いて石灰を加えて青みがかった粘土にし、それを水に溶かして『藍白』という色を作ります。こうすることで、布や紙を染められるようになるのです」。

林氏はこうした工程が複雑であったことから、より自然で簡単な方法はないかと考えました。そこで梅酒やヤクルト、パ

04. 林氏のチームでは「藍白」を使った染色方法を実演しています。

05. 植物の中にある色素を抽出して沈殿させることで、藍染めに必要な青色の粘土を作ることができます。

06. 工程を簡略化することで、自宅でも簡単に藍染めが楽しめます。(写真/Taiwan Scene)



07

07. 林氏は様々な材料を使って実験を行い、藍染めに関するデータを収集しました。

08. 林氏は自身の書道に対する関心と専門である化学の知識を組み合わせ、将棋の駒を自作しました。(写真 / 林震煌)

ン酵母など様々な素材を試したところ、いずれも藍色を作るのに適していることがわかりました。「陽明山の温泉水を使うのが青い粘土を作る上で最も効果的かつ自然な方法です」と林氏は語ります。今後は自らの実験や研究を通じて、中学校での地域教育をさらに発展させ、家庭にある材料で藍染めが作れるようにする。そして、地域の食材や文化遺産についても知識を深めていきたいと考えを述べています。

## 研究テーマは興味

林氏の研究テーマは自身の興味から始まります。大学時代にはフルートを習っていましたが、フルート演奏の概念とガス物質の知識を組み合わせ、ガス濃度を利用した血糖値の分析方法を考案しました。「将来的には息を吹きかけるだけで患者さんの潜在的な糖尿病が見えるような機械ができればと思っています」と林氏は語ります。

また、最近では筆を使って人体の基礎代謝量を見極められるのではないかと考え、書道をはじめたそうです。「筆を使って基礎代謝を調べる研究を始めました。イオン濃度を測定することで、体内の代謝量を分析できるので、コーヒーを飲んだ後にブラシでまぶたをこすり、パルス状の電流を使ってブラシに付着したイオンを回収すれば体内の

代謝量が分析できます」。

林氏の興味はこれだけにとどまりません。「月に2回、日本将棋連盟の台北支部でチェスをしています。ただ、将棋の駒は高価なので、書道やレーザー彫刻、絵の具などを駆使して自分で作る方法を学んでいます」と林氏は話してくれました。

林氏は自分の生活や興味から科学実験の新しい可能性を見出し、そこに科学への愛や音楽、芸術を融合させています。彼の研究は台北により多様な生活と、驚くような体験を提供してくれるでしょう。◆



08

# TRAVEL INFO

旅のお役立ち情報

## 台北 MRT

営業時間：06:00～24:00

24時間お客様専用ダイヤル：(02)218-12345

切符：



IC トークン (片道切符)  
NT\$20-65



MRT 1 デイパス  
NT\$150



24時間バス  
NT\$180



48時間バス  
NT\$280



72時間バス  
NT\$380

電子マネー：

電子マネーとして、チャージするだけで MRT (都市交通システム) など公共交通機関やコンビニエンスストア、特約商店での小額決済ができます。シェアサイクルの YouBike にも使えます。購入は MRT やコンビニなどの取扱店で。



EasyCard



iPASS

## バス情報

乗車運賃：

大人：現金、EasyCard いずれも 1 区間ごとに 15 元

学生：現金は 1 区間ごとに 15 元、EasyCard の場合は 1 区間ごとに 12 元 (学生証の提示が必要)

身長 115cm 未満あるいは満 6 歳の小人：身分証がある場合は無料

バスの路線情報：

Taipei eBus  
eбус.gov.taipei/

## YouBike 情報

YouBike は台北市の公共レンタサイクルで、Easy カードやクレジットカードでレンタルが可能です。利用料金は 30 分ごとに発生し、レンタル時間の長さによって変動します。詳細は以下を参照してください。



YouBike のレンタル会員になりたい方は、こちらのページよりご登録ください：[taipei.youbike.com.tw/home](http://taipei.youbike.com.tw/home)

## 台北基おもしろカード

台北基おもしろカード：

12 の素敵な観光地 + 交通機関乗り放題の「無限周遊カード」、交通機関乗り放題の「観光スポット周遊カード」、交通周遊カード」の 3 種類。有効期限内に台北市と新北市、基隆市を思う存分遊ぶことができます。



無限周遊カード  
有効期間は  
1日/2日/3日券  
NT\$1,200/1,600/1,900 元



観光スポット周遊カード  
2日/3日/4日券  
NT\$650/850/1,050 元



交通周遊カード  
有効期間は  
1日/2日/3日/5日/  
猫空ロープウェー 1日券  
NT\$180/310/440/700/350 元

## 旅のインフォメーション

交通部観光局 24時間対応、無料の旅行情報ホットライン：0800-011-765

外国人在台生活相談：0800-024-111

台北市民ホットライン：1999 (市外 02-2720-8889)

台北トラベルネット：travel.taipei/ja

(中、英、日、韓、タイ語、インドネシア語、ベトナム語、スペイン語による市内観光情報)

各交通機関や施設の営業時間については、利用前に HP などでご確認ください。



台北市ダブルデック観光バス  
TEL: (02)8791-6557 EXT. 30



# 2022

臺北最HIGH新年城  
跨年晚會

## 2022 ニューイヤー・カウントダウン 台北が最高に盛り上がる!

19:00 01:00

**12.31** ▶ **01.01** | **11.27** ▶ **01.01**

カウントダウンライブ @ 台北市政府前広場

イベントラインナップ @ 信義 南港 文山 中山 北投 万華



関連イベント  
及びその他関連情報

主催者 **北** 観光傳播局  
TAIPEI Bureau of Information and Tourism

COO  
TAIPEI IOI

協賛者 **聯** 遊股份有限公司

放送局 **EBC** 東森綜合 **X-107** 妞新聞 **hit** 107

広告